

# がんサロン開催における 新型コロナウイルス感染症対策

(2020年5月26日版)



## 【注意事項】

- この内容は、「がんサロン」（がん患者や家族の皆さまを対象とした交流会など）の開催において、参加者と運営者が新型コロナウイルス感染症対策として行う内容を記したものです。
- この内容は、「3つの密を避けるための手引き」「新しい生活様式」（厚生労働省）などの記載内容をもとに、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐことを目的として記されています。
- この内容は、今後の新型コロナウイルスの感染拡大の状況や、新型コロナウイルス感染症その他に関する新たな知見が得られることによって、内容が変更となる場合があります。
- この内容を遵守しても、新型コロナウイルスの感染に関わるリスクを「ゼロ」にすることは困難です。がんサロンの開催や参加については、ご自身の責任と判断に基づいて行ってください。

## ①がんサロン参加者と運営者（スタッフやボランティア）全員へのお願い

- ☑ 「フィジカル・ディスタンス」（身体的距離）を確保すること（座席は1席ずつ空けて着席）。
- ☑ 「入室時」と「退室時」又は「会の途中で定期的」に、手指の消毒又は手洗いを行うこと。
- ☑ 「マスク」を着用すること（「顎マスク」はしないこと、飲み物を飲む時以外は外さないこと）。
- ☑ 個人のペットボトル等以外は飲食を行わないこと（「回し飲み」や「差し入れ」をしないこと）。
- ☑ 37.5度以上の発熱などの風邪症状や、その他の体調不良のある方は、参加をしないこと。  
（必要に応じて入室時に、がんサロン参加者全員の検温を実施すること）

（※）がんサロン参加者と運営者（スタッフやボランティア）の皆さまにおかれましては、以上のお願いについてご理解とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。お願いをお守りいただけない場合には、ご退席いただくこともありますので、あらかじめご了承ください。

## ②がんサロン運営者（スタッフやボランティア）が留意すること

- ☑ 「密接」を避けるため「フィジカル・ディスタンス」（机や座席を離して配置する、「互い違い」で着席できるようにして向き合わないようにする）を確保すること。
- ☑ 「密閉」を避けるため「定期的な換気」を行うこと。
- ☑ 「密集」を避けるため、参加者について適切な上限人数の設定や、開催時間の短縮を行うこと。
- ☑ 室内（テーブルやドアノブなど）のアルコールなどによる消毒を行うこと。
- ☑ 運営者（スタッフやボランティア）が体調不良のときは、感染予防の観点から無理をせずに欠席すること。欠席に伴い必要な運営者を確保できない場合は、開催を延期又は中止すること。
- ☑ その他行政や医療機関、公的団体等から指示がある場合には、その内容に沿った運営を行うこと。